

平成13年度 沖縄総合事務局開発建設部CAL S / E Cの取り組み

沖縄総合事務局開発建設部では、平成11年度より公共事業にIT（情報技術）を適用するCAL S / E Cの取り組みを行っており、平成17年度に構築をめざしています。

平成13年度の主な取り組み内容が平成13年6月25日に開催された「沖縄総合事務局開発建設部CAL S / E C推進検討会」において決定しました。

CAL S / E Cの具体的内容は、沖縄総合事務局開発建設部ホームページで前回の記者発表資料をアップしていますので、参考にしてください。

<http://www.dc.ogb.go.jp/kyoku/> 技術開発、工事・業務基準等 記者発表資料 沖縄総合事務局開発建設部における建設CAL S / E Cの展開

- 平成13年度の主な検討内容
- ・電子入札、電子決裁へ向けた準備
 - ・調達情報（PPI：Public Works Procurement Information Service）の整備検討
 - ・工事・業務の実証フィールド実験の拡大（成果品の電子化推進）

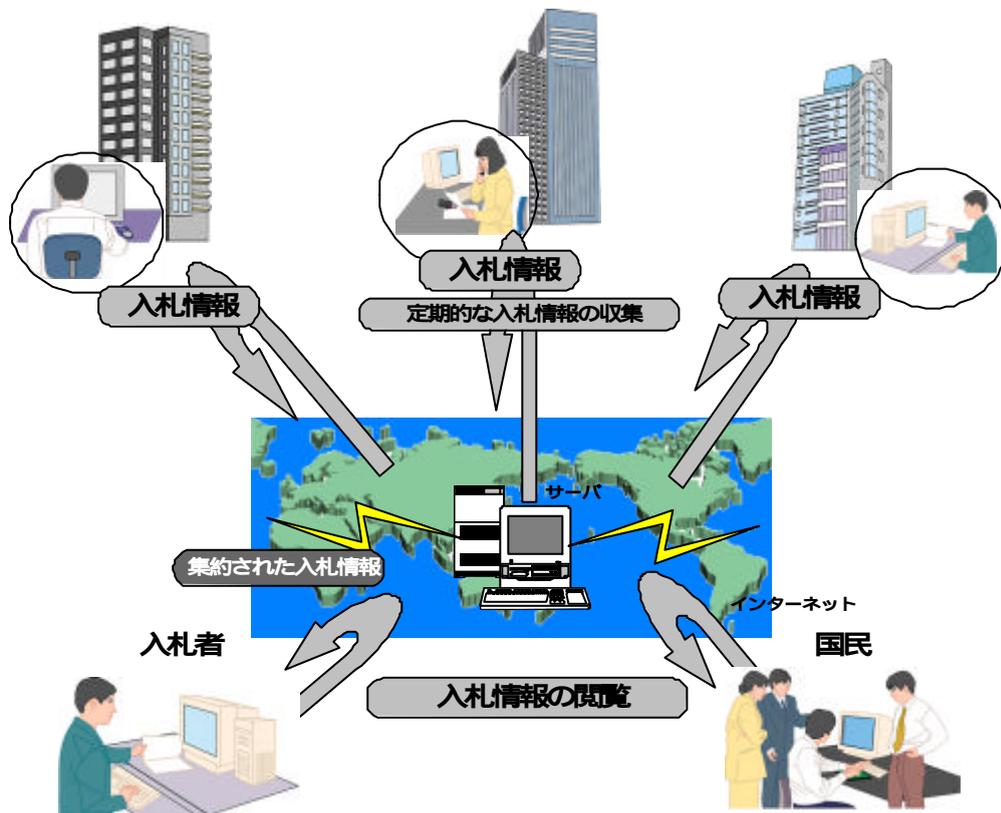


図 - 1 PPIの実現イメージ

問い合わせ先

内閣府沖縄総合事務局開発建設部技術管理課

課長補佐 福里 潔 (内線3313)

基準専門職 小野 富生 (内線3320)

住所 那覇市前島2丁目21-7

電話098-866-0408 (技術管理課直通)

E-mail ono710@ogb.cao.go.jp

1. CALS/ECの目的

公共事業における品質確保、生産性の向上、コスト縮減、事業執行の迅速化、企業間における競争力の強化等を目的とし、建設産業界全体で取り組みを行っています。

開発建設部においても、平成11年に「沖縄総合事務局開発建設部 CALS/EC 推進検討会」を設置し、平成17年度までにシステム全体の構築へ向けて実施します。

2. 開発建設部の日常業務の電子化検討

(1) 電子入札

国土交通省においては、平成13年10月より、一部の工事において、電子入札を実施予定です。開発建設部でも、平成14年からの一部導入をめざし、入札システム構築へ向けての検討を行います。

【詳細内容】

- ・書類全般（帳票、様式）の抽出及び標準化、電子化への検討
- ・入札・契約業務の流れの整理化、効率化の検討等
- ・システム基本設計

(2) 電子決済

開発建設部内及び各事務所において、内部ネットワーク（LAN）を活用し、公印を必要としない書類について、電子決済導入の検討を行います。

【詳細内容】

- ・書類毎にワークフロー（決裁の流れ）を整理する。
- ・ソフトウェアの調査等

3. 調達情報（PPI）の整備検討

現在、書面で掲示している工事・業務の発注予定情報、入札公告、入札結果等が、インターネットを通じて、パソコン上で閲覧が可能となります。この前段の準備として、システム改良計画等を検討します。

4. 工事・業務の実証フィールド実験の拡大

情報共有サーバを活用した実証フィールド実験を河川・道路分野においては平成12年度に開始しており、平成13年度は、さらに対象工事を拡大します。

また、業務（設計、調査等）については、新規に実証フィールド実験を開始し、その有効性の確認、問題点の抽出等を行います。

なお、河川・道路分野においては、平成12年度から「実証フィールド実験」、港湾分野においては、平成9年度より「モデル工事」としてこれらを実施しています。

表 - 1 実証フィールド実験件数

(単位：件)

| 事務所名 | 工 事 | | 業 務 | | 備 考 |
|-------------|-----|-----|-----|-----|-----|
| | H12 | H13 | H12 | H13 | |
| 北部ダム事務所 | 1 | 4 | | 5 | |
| 北部ダム統合管理事務所 | 1 | 2 | | 2 | |
| 北部国道事務所 | 1 | 6 | | 5 | |
| 南部国道事務所 | 1 | 12 | | 5 | |
| 那覇港湾空港工事事務所 | 4 | 1 | | | |
| 平良港湾工事事務所 | | 1 | | | |
| 石垣港湾工事事務所 | | 1 | | | |
| 国営沖縄記念公園事務所 | | 1 | | | |
| 合 計 | 8 | 28 | | 17 | |

港湾系事務所においては、今年度、業務に関するモデル工事に向けた検討を行い、平成14年度より業務に関するモデル工事を実施する予定です。

表 - 2 アクションプログラム（詳細版）の概要

| | | フェーズ1 | フェーズ2 | フェーズ3 |
|--------------|-------------|---|--|--|
| 対象期間 | | ～ 1999 年度 （～平成 11 年度） | 2000 ～ 2002 年度 （平成 12 ～ 14 年度） | 2000 ～ 2005 年度 （平成 15 ～ 17 年度） |
| 整備目標 | | <ul style="list-style-type: none"> ・ CALS/EC 基本構想の策定 ・ CALS/EC アクションプログラム概略版の策定 ・ 電子データ受の発信体制の構築 | <ul style="list-style-type: none"> ・ CALS/EC アクションプログラム詳細版の策定 | <ul style="list-style-type: none"> ・ ライフサイクルの全プロセスにおいて電子データの交換、連携、共有を実現 |
| 実 | 設計積算 | <ul style="list-style-type: none"> ・ 設計積算 WG 設置 | <ul style="list-style-type: none"> ・ 電子納品の試行運用 ・ 業務成果品保管用サーバの整備 ・ 数量計算書様式の標準化 | <ul style="list-style-type: none"> ・ CAD データからの自動積算の実施 ・ 電子納品(2003 年 4 月実施) ・ 積算システムの改良 |
| | 入札契約 | <ul style="list-style-type: none"> ・ 入札契約 WG 設置 | <ul style="list-style-type: none"> ・ ホームページへの調達情報掲示 (PPI) ・ 電子入札体制の整備 | <ul style="list-style-type: none"> ・ 競争参加資格申請のオンライン化 ・ EDI による契約事務の執行 ・ 電子入札一部実施 (2003 年 4 月) |
| | 工事施工 | <ul style="list-style-type: none"> ・ 工事施工 WG 設置 | <ul style="list-style-type: none"> ・ 情報共有実証実験 (実証実験で電子化を一部実施) | <ul style="list-style-type: none"> ・ 情報共有実験 ・ 電子納品(2004 年 4 月実施) |
| 内 | 維持管理 | <ul style="list-style-type: none"> ・ 維持管理 WG 設置 | <ul style="list-style-type: none"> ・ 情報共有実証実験 ・ 維持管理書類関係の様式統一 | <ul style="list-style-type: none"> ・ 施工維持管理データベースの整備 ・ 設備関係のオンライン遠隔操作や集中管理 ・ 道路等点検データの現場入力・管理 |
| | 環境整備 | <ul style="list-style-type: none"> ・ 環境整備 WG 設置 ・ インターネット受発信環境の整備 | <ul style="list-style-type: none"> ・ 電子決裁システム導入 ・ インターネット受発信環境の整備と電子署名の活用 ・ GIS をベースとした統合データ環境の整備 | <ul style="list-style-type: none"> ・ GIS をベースとした統合データ環境の整備 |
| 申請・届出 | | | <ul style="list-style-type: none"> ・ 電子媒体又は電子メールによる申請・届出(電子認証あり) | <ul style="list-style-type: none"> ・ すべての公共事業に係る申請・届出のオンライン化 |
| 措 | 実証 | 実証フィールド実験の推進 | | |
| | | <ul style="list-style-type: none"> ・ インターネットの利用環境の整備 ・ 啓蒙普及活動(講習会等) | <ul style="list-style-type: none"> ・ 情報共有実証実験 (業務、工事、維持管理) ・ 啓蒙普及活動(講習会等) | <ul style="list-style-type: none"> ・ 電子入札 ・ 情報共有実験(すべて) ・ 図面、数量、地図情報など様々なシステムとの連携 ・ 電子納品 ・ 啓蒙普及活動(講習会等) |
| 置 | 実験 | | | |
| 技 | 情報基盤 | 情報インフラの整備(光ファイバー網等、空間データ基盤) | | |

沖縄総合事務局全体行動計画マイルストーン

